



# しあわせ

HAPPY NETWORK

No.24

平成29年3月発行

発行

守山市民生委員児童委員協議会

編集：広報研修委員会

事務局：守山市社会福祉協議会

住所：守山市下之郷三丁目2番5号



## 心新たに

このたびの一斉改選によりまして守山市の委員定数は157名（未決定1名）となり、この会長に推挙され、その職務の重さを痛感しています。委員の方はもとより関係機関の方々のご支援をいただきながら職務を全うできますよう精進努力させていただきます。

今年は民生委員制度の始まりである済生顧問制度が創設（大正6年）されて100周年に当たります。この大きな節目を縁として、先輩方のご苦労と培ってきた活動・功績に想いを馳せ

守山市民生委員児童委員協議会 会長 **富田秀圓**

ながら、現在の地域福祉を見つめ、新たな一步を踏み出す時であると感じています。

また、生活困窮者自立支援制度が新たに創設され、現在地域包括ケアシステムの構築に向けた取り組みも始まっています。このような新たな福祉制度の中で、私たち民生委員・児童委員は地域における良き理解者・相談相手としての日常活動がより大切になってきます。

さらに自己研鑽に励みつつ、悩みや困りごとを聞かせていただき福祉施策に繋げ、お互いが支えあい幸せな笑顔で暮らせる町の具現を目指し、委員一丸となって歩んでまいります。



## 「地域のプロ」

いまの世の中、資格を持つ人や専門職が増えています。社会福祉の領域にも社会福祉士、介護福祉士、介護支援専門員、障害者福祉分野の相談支援専門員、生活支援コーディネーター、コミュニティ・ソーシャルワーカーなどの資格職が増えました。近接の医療・保健分野は専門職の集まりです。いまや、生活関連分野はプロの専門職によるサポートなしには成り立っていないのが実情です。人びとの心と身体、人間関係、仕事など、個人や家族に現れる生活問題に対して専門職同士の連携や協力が叫ばれるようになりました。

しかしながら、個々のニーズ対応の積み上げだけでは人間らしい暮らしにはなりません。安心できる関係のなかに生きてこそその子育てであ

播磨田町在住 **山下憲昭**



り、ゆとりのある老後生活です。また、障がいある人びとにあっては社会的自立の基盤です。民生委員さんには社会福祉行政の協力機関として制度やサービスなどと利用者とをつないでいく役割を担っていただいているが、その立ち位置はあくまでも、「地域のプロ」として、自らも住民の一人として利用者に寄り添い、相談者の主体的側面を受け止めていただく大事な存在です。人間関係の希薄化が私たちの暮らしの危機として意識される時代、民生委員活動の意義はますます重要になっています。私自身、老親と暮らす日々において、民生委員さんからのさりげないお声がけに励まされています。

（大谷大学教授）



みんせいいいいん じどういいん  
民生委員・児童委員は

そ う だ ん あ い て

～あなたのまちの担当をご確認ください～

(順不同・敬称略)

○会長 ○副会長 ◇主任児童委員代表  
民生委員は児童委員を兼ねています。

広げよう 地域に根ざした思いやり

# あなたの相談相手です

守山学区		
こじま 小島	きょうこ 京子	今宿
ふじおか 藤岡	えみこ 恵美子	今宿
さとう 佐藤	ちか子	今宿
おかだ 岡田	ひろし 稔	今宿
さしちと 岸本	やちよ 八千代	今宿
なかがわ 中川	あけみ 明美	今宿
まみや 間宮	きょうこ 京子	泉町
いすみだ 泉田	ただかず 忠数	泉町
えんじょう 円城	とくゆう 得雄	本町
にしで 西出	ヒロ子	本町
おおた 太田	ふゆき 冬樹	梅田町
こえだ 小枝	まさこ 正子	梅田町
かわもと 川本	たかし 隆志	勝部
こじま 小島	ちかえ 千賀枝	勝部
ふじもと 藤本	さちこ 幸子	勝部
はすい 蓮井	のりこ 篤子	勝部
あさの 浅野	せいこう 誓光	勝部
ふじい 藤井	まさる 正	勝部
やすい 安井	こうじょう 広尚	焰魔堂
ばんの 伴野	しょうこ 章子	焰魔堂
たなか 田中	まちえ 町江	千代
ちしろ 千代	えみ子	千代
いまい 今井	まりこ 万里子	阿村
おむら 奥村	きぬこ 緑子	伊勢
やかわ 山川	つむぎ 勉	伊勢
さかいた 坂下	せいこ 盛子	伊勢
しみず 清水	みよこ 美代子	伊勢
いまいと 今里	ひるこ 瞳	二町
なかじま 中島	あっこ 淳子	二町
はやし 林	ひろこ 廣子	二町
みかみ 三上	かんじ 寛司	古高
たかだ 高田	きみ江	古高
うめかげ 梅景	みか 加美	古高
けいこ 稔	けいこ 敬子	古高
うの 宇野	いっせい 一成	大門
ふじい 藤井	ひろゆき 博幸	大門
おおた 太田	さちこ 幸子	横江
さくら 櫻井	どしひこ 俊彦	弥生の里
すずき 鈴木	くみこ 久美子	大鳥
わたなべ 渡邊	ゆうこ 祐子	サムズ守山

吉身学区		
こばやし 小林	たみ 珠美	主任児童委員
うの 宇野	まさよ 昌代	主任児童委員
ほりうち 堀内	まり 万里	主任児童委員
小津学区		
いけうち 池内	つや子	元町
いわした 岩下	かすみ 賀津美	元町
ふなはし 舟橋	ひろこ 裕子	元町
たねだ 多和田	じゅんこ 淳子	元町
なかたに 中谷	りゅういち 隆一	元町
なかじま 中島	みどり	下之郷
いとう 伊藤	まさる 優	下之郷
むろき 室木	かつゆき 克之	吉身西町
しばた 柴田	えみこ 恵美子	吉身中町
ふちがみ 渕上	せいじ 清二	吉身中町
なかじま 中島	ひろこ 弘子	吉身中町
みやがわ 宮川	そうじろう 惣治郎	吉身中町
みやがわ 宮川	きょかつ 勝勝	吉身中町
こにし 小西	ゆみこ 由美子	吉身東町
うめむら 梅村	えいこ 荣子	吉身東町
かたおか 片岡	かつみ 勝美	吉身東町
たにむら 谷	やえ 重	岡
いまと 今江	きよこ 清子	岡
なかの 中野	やすこ 安子	立入
にしい 西井	いみ 琴	立入
ひしょく 豊倉	よしよ 佳代	浮気
おくの 奥野	なほみ	浮気
よしよ 吉田	あけみ 明美	浮気
うえやま 上山	たかこ 孝子	グランドメゾン守山
わたなべ 渡邊	のりこ 倫子	グランドメゾン守山
かつやま 勝山	えつこ 悅子	レックス式番館
おおさき 大崎	しげこ 滋子	主任児童委員
よつじ 四辻	あし 厚	主任児童委員
小津学区		
おおたに 大谷	かよこ 加代子	金森
もりかみ 森上	ことみ	金森
かわなべ 川那辺	まさこ 雅子	金森
たなか 田中	みちこ 三千子	三宅
いちかわ 市川	しちえ 志津江	大林
さくら 櫻井	たけひさ 武久	欲賀
てらだ 寺田	芳弘	欲賀
みしな 三品	えっこ 悅子	森川原

まつむら 松村		
ふるたか 古高	たかこ 孝子	杉江
おじま 小島	のぶとし 敏敏	三宅稻葉
たかだ 高田	みちろう 三千郎	金森山柿
いけだ 信田	ひとみ 仁美	主任児童委員
きたがわ 北川	よしこ 良子	主任児童委員
玉津学区		
さかい 酒井	しんじ 信次	赤野井
さなだ 真田	かつこ 元子	赤野井
なかもと 山本	じゅんこ 順子	赤野井
みずの 水野	たみお 民男	矢島
なかにし 中西	かずこ 和子	矢島
はやし 林	ようこ 洋子	矢島
こんの 金野	ひろこ 弘子	石田
なかにし 中西	きよしげ 清重	石田
いしだ 石田	みちよ 美千代	石田
ひじもと 藤本	たけし 武司	十二里
むらせ 田村	さちこ 幸子	主任児童委員
いとう 池内	よしみ 好美	主任児童委員
河西学区		
こんどう 近藤	きみこ 公子	小島
なかにし 中西	みちこ 美智子	小島
とみた 富田	ちなみ 千波	阿比留
おくの 奥野	さだお 貞夫	播磨田
きどね 木戸脇	さくみ 久美子	播磨田
にしへ 西出	ひさお 久夫	播磨田
たかはし 高橋	たうじ 保	播磨田
ひかしで 東出	ひさお 久雄	播磨田
もりい 森井	とみぞう 富造	播磨田
はらだ 原田	ゆうじ 勇治	播磨田
こばやし 小林	いりこ 茂	布施野
やまもと 山本	のりこ 紀子	今市
寺田		
たかや 高谷	ますこ 子	笠原
えがわ 江川	やすお 保雄	笠原
うちだ 内田	きょうえい 敦恵	中町
いづか 伊塙	みわこ 二和子	川田
なかむら 中村	綾子	今市
いしはら 石原	すみ子	荒見
寺田		
たかや 高谷	ますこ 子	笠原
えがわ 江川	やすお 保雄	笠原
うちだ 内田	きょうえい 敦恵	中町
いづか 伊塙	みわこ 二和子	川田
なかた 中田	やすお 康男	川田
さくら 櫻井	まさる 優	喜多
かねる 木村	まさ枝	田中
ちらた 村田	としお 敏雄	川辺

いわまつ 岩松		
なかがわ 中川	けいこ 敬子	河西ニュータウン
おおにし 大西	茂	河西ニュータウン
うえはら 上原	まさお 正男	河西ニュータウン
たかの 高野	かつお 克男	河西ハイム
きのした 木下	まさみ 征美	ラフィーネ守山
いわい 岩井	きよこ 清子	主任児童委員
さとうち 里内	みどり 緑	主任児童委員
速野学区		
うちだ 内田	みき子	開発
しみず 清水	こうじょう 好澄	開発
やまもと 中西	なお栄	大曲
けんくま 劍熊	えじゅん 恵潤	木浜
やまもと 山本	純裕	木浜
いまい 今井	みづ子	今浜
やまだ 山田	みづ美鶴	美崎
やまだ 山田	よしあき 芳彰	美崎
いまい 今井	みよ美	水保
にしむら 西村	せいすけ 清典	中野
ぜんの 善野	しげこ 重子	中野
みたに 三谷	まさひろ 正廣	中野
ふじた 京子	きょうこ 京子	中野小林
おおつか 大塚	のぼる 昇	中野小林
ひら ひさと 幸登	ひさと 幸登	中野小林
まつなが 松永	えいこ 栄子	北川ニュータウン
きむら 木村	みおき 德	北川ニュータウン
いの 井野	みちよ 村	村
きたがわ 北川	よしひこ 芳彦	村
たかや 高谷	けいこ 恵子	主任児童委員
こやり 小罐	ちよこ 千代子	主任児童委員
中洲学区		
なかむら 中村	あやこ 綾子	新庄
いしはら 石原	てるこ 照子	服部
とみた 富田	しおえん 秀圓	立田
ほんじょう 本城	つぎお 次尾	立田
うえはた 上畠	よしひろ 義宏	幸津川
もりた 森田	たかひ 雄	幸津川
にしもと 西本	れいこ 麗子	小浜
たにくち 谷口	たかこ 高子	主任児童委員
うえじ 上路	ふじえ 富治枝	主任児童委員

(4月1日現在)

# 学区だより

守山学区

こんにちは 赤ちゃん訪問

守山学区では、昨年12月の民生委員・児童委員の改選により43名中22名が新しく就任されました。2ヶ月が過ぎた2月の会合で、赤ちゃん訪問活動の感想を聞いてみました。

ある男性の委員からは「主任児童委員の方に同行してもらって快く訪問ができた」であったり、女性の委員からは「訪問の際、育児についてのお話やプレゼントおよび資料など参考にしていただき、大変喜んでもらいました」。そして、ある委員からは「数回訪問しやっと会うことができ、お話をさせてもらって、自分の知っている方のお孫さんと分かり、お互いの気持ちが通じ訪問してよかったです」と思いました」など色々な感想が出ました。

また、訪問の中で「まだ赤ちゃん訪問の活動を知っておられない方などがおられた」であったり、「数回訪問して、訪問者の連絡先を入れて帰ってきたが、その方から連絡はもらえなかった」など、自分が初めて訪問させてもらったときのことを改めて思い返していました。



※写真は 赤ちゃん訪問(石垣遥加ちゃんを訪問しました)

守山学区民児協では、今後も民生委員・児童委員、主任児童委員の方とともに協力し、皆さんお互いに、赤ちゃん訪問の活動を進めていき、これからも子どもさんの成長の一助になるよう委員一同願っております。

(間宮京子 記)

# 学区だより

玉津学区

子育て支援にがんばる!

民生委員・児童委員は高齢者との関わりが多いが、玉津学区では「子育て」にも力を注いでいる。

まず、赤ちゃん訪問であるが、生後3ヶ月児や1歳児が対象で、民生委員・児童委員と主任児童委員がいっしょに対象の家庭を訪問している。「お誕生おめでとうございます」の声かけとともに、子育ての悩みなどを聞いている。近年少子化の影響で玉津の子どもも少なく、玉津小学校では各学年1クラスという状態が続いていたが、来年度入学生から2クラスになるといううれしいニュースを耳にした。地区計画によって、石田町に新しい住宅地ができることも影響している。

次に学校訪問であるが、毎年5月に玉津こども園と玉津小学校に全員が訪問し、園や学校の様子をお伺いしている。詳しい子どもの様子については、後日、主任児童委員が守山中学校も含めて情報交換を行っている。

最後に「あいさつ運動」であるが、年2回(7月、11月)各団体と協力して行っているが、民生委員・

児童委員はこども園を担当している。入り口や駐車場付近に分かれて、子どもや保護者と「おはようございます」を言い交わす。元気な子どもの声は、民生委員・児童委員活動にも元気をもらえる。

(水野民男 記)



※写真は あいさつ運動(玉津こども園)

## 民生委員・児童委員のおもいで～退任者から～

### 学びと気づきの民生委員・児童委員12年を終えて

前主任児童委員会代表 前小津学区民児協会長 畠中 栄

学びと気づきの12年を終えて、今積み重ねた年月の喜びと満足感を感じ、また継続したことの達成感と快い満足感を感じながら、新しい生活に踏み出す期待と不安を感じています。

振り返れば、たくましい女性に囲まれて主任児童委員会の代表を3期9年。その間には何とか「赤ちゃん訪問事業」を定着させようとPRに努め、市長さんにも「一日訪問員」をお願いに行きました。訪問してもらう民生委員・児童委員さんの苦労や苦情も多く、その度にマニュ

アルについて話し合い改訂に繋げてきました。

私の任期中に守山市に大きな児童虐待事件がなかったのは幸運でした。また平和で人情のあつい小津学区民児協の会長を1期務め、気がつけば早く過ぎた、そして長かった12年でした。この大役を務められたのも、私の特技である「いい加減さ」と「何とかなるさ」の生き方、そして周囲の皆様の思いやりや協力のおかげでした。12年間、私を支えていただいた皆様に感謝いたします。

### 退任して思うこと

前市民児協広報研修委員会 副委員長 島田捷子(河西学区)

最近地域で、一人暮らしの方が「この頃来てもらえないから寂しいわ」と言われたり、「しまださあん」と声をかけてくれる小学生に手を振って答えたりすることができます。何とも言えない温かさと幸せな気持ちを覚えます。民生委員・児童委員を続けてよかったですとつくづく思う瞬間です。

4期12年間は今振り返ってみると、あっという間の様に思えます。地域の方々のためにお役に立てるのならと思ってお引き受けしたのですが、結局は全てが自分のためであったと実感

するこの頃です。日々変化していく社会情勢のなかで生活する時、様々な問題や課題に直面し、それを乗り越えるべく努めながら生きていかねばならないことは、他人事ではなく大方の誰もが味わい経験するであろうこと。私は本当に良い勉強をさせてもらったと思っています。

様々な経験をもつ多くの方々と知り合い、幅広い考え方と寛容な気持ちなどを教えてくださった民生委員・児童委員仲間や関係者の皆さん、地域住民の皆さんに心より感謝しています。

### 広報研修委員紹介



### 編集後記

昨年は、守山市社会福祉協議会法人化50周年と委員の改選。本年は、民生委員制度創設100周年という節目の年。

ところで、私たちを取り巻く環境、自然・政治・経済・教育・医療等々は、どれをとっても良いことはすぐないといつても過言ではないだろうか。

今、私たち民生委員・児童委員に求められている大きな課題は、少子高齢時代や誰にも訪れる老後(含む2025年問題)や介護をどう捉えるかでは・・・。

また、無関心ではいられないこの4月から始まる介護予防・日常生活支援総合事業に向けた研修も・・・。

いずれにしても大切なことは、「つながり」を大事に日々の活動を一步一歩進めることでは・・・。

(上畠義宏 記)